



きらめき亀山21

きらめき亀山21広報部
amani@helen.ocn.ne.jp

第13号

2002年4月21日発行



花に埋もれて記念撮影
私がミツマタ美人よ！



ミツマタの花ことばは
「意外な思い」

目次:

ミツマタ花ツアー 田中さん お礼の挨拶	1
雨の中春の祭り 屋号札の掲示板が つきました 地域の活性丘プ ロジェクト	2
期待される外国語版 市民ニュース 宿場の賑わい復活プ ロ	3
高橋さんの送別会 これからの行事予定	4

ミツマタの花ツアーに延べ30人以上が参加

坂本の里山に群生するミツマタ（三桠）の群落が花期を迎えた3月24日「きらめき亀山21」で呼びかけた皆さんがピクニック気分花ツアーを楽しみました。棚田保存会の星合さん川戸さんの案内で300m以上にわたる斜面を淡い黄色に染める絶景を思う存分満喫しました。中部中学の自然観察部の皆さんも参加し亀山にこんないいところがあったのかと感動の声がしきりでした。棚田保存会の皆さんの話では一部を棚田横に移植しもっと多くの皆さんに鑑賞していただけるよう計画しているそうです。

"きらめき亀山21"の代表を卒業させていただきましたお礼

皆様こんにちは、3月21日をもちまして"きらめき亀山21"の代表を卒業させていただきました田中義雄と申します。

2年前、全てが手探りの中、行政との協働というかたちで"まちづくり交流会"をスタートさせ、昨年"きらめき亀山21"という素晴らしい名前もつけていただき、神戸小学校で第1回市民交流会を開催し、多くの方々に参画いただきました。本年も第2回市民交流会を無事終え、今日まで歩んでまいりました。規約もお金も、何もない"きらめき亀山21"ですが、一人一人の熱い思いと行動力と少しの勇気で着実に歩み出せたことに、深く感謝申し上げます、そして、"きらめき亀山21"を通してこんなに多くの方々と出会い、語り合え、生きてる実感を味わえたことに、深く感謝申し上げます。まだまだお礼の言葉は沢山あるのですが、書面でも巻きが入るといけませんのでこれぐらいにさせていただきます。

最後になりましたが、4月からは古市修様（第2回市民交流会実行委員長を務めていただきました方）に代表をバトンタッチさせていただきましたので、今後とも宜しくお願い申し上げます。"きらめき亀山21"にご理解とご協力をいただきました皆様方に深く感謝を申し上げ、お礼の言葉とさせていただきます。

2002年3月22日

田中義雄



第2回市民交流会
「きらめき亀山21」
記録資料集が完成

大盛会となった2月24日の交流会の記録資料集が編集を終り公開されました。写真をふんだんに使いわかりやすく今後の同様の開催への役に立つことでしょう。



雨の中の「春のまつり」でもがんばって売りました！



4月7日「亀山春のまつり」は既にサクラも終り雨の中となりました。それでもスタッフ一同、各ブースでがんばりました。四日市から呼んだ本場のねぎ焼、中学生の娘さんたちの焼いたフランクフルト、ブラジル風クッキーやケーキ等々。ステージでは幸い雨が止んだ頃にサンバで盛り上げ。その他各種の団体からの出し物で夕刻まで賑わいました。でも来年はぜひ晴れてサクラも満開といきたいですね。

屋号札の趣旨説明板がつきました

屋号看板の趣旨説明板が万町と京口門の2箇所につきました。岡田修平先生の筆です。

(本文)

—宿場の賑わい復活プロジェクト—

亀山市は江戸時代の城下町また東海道46番目の宿場町として栄えたまちです。そんな亀山から近年急速に古い建物が姿を消し路地もさびれて以前の賑わいも見られなくなりました。かかる現状を憂いた”きらめき亀山21町並み保存分科会”では協議を重ねた結果歴史的なまちのたたずまいを復活する最初のプロジェクトとして屋号の木札をつくり該当するお家に掲げていただくことをはじめました。屋号で呼び合ったまちの人たちの暮らしはなぜか親しみを感じます。そしてどのような仕事をしていられたのかも知ることが出来ればお互いの交流もいっそう深まるのではないのでしょうか。このたびのしごとはまことにささやかですが材料提供をはじめ木札製作、掲示作業などすべて市民有志によって行ないました。今後も皆様のご協力を得て東海道亀山が個性豊かなまちとなるよう私たちも活動を続けます。注記：屋号は文久3年(1863)宿内軒別書上帳(亀山市歴史博物館蔵)によりました。史実とやや異なるか所もあることをご了知下さい。

平成13年10月

「きらめき亀山21」町並み保存分科会



「地域の活性化を考える会」誕生

第2回市民交流会を機会に、「商店街(商売)を考える分科会」と「新しい祭り分科会」が合流し、新しく「地域の活性化を考える会」として再出発します。主語がある、それぞれの地域の顔が見える活性化、地産地消で活性化、グループの枠を越えたネットワーク作りで活性化、毎月第1月曜日市庁舎内で19:30から開催しています。今期は三つのプロジェクトを立ち上げます。

●きらめき納涼七夕祭プロジェクト

商店街に七夕復活2周年。「見ているだけじゃつまらない!涙を流そ、汗流そ!」…全員参加・全員参加の「市民手づくり納涼エコ七夕祭り」。

サポーターを大募集します。ご参加ください!

●空店舗活用アンテナショッププロジェクト

空店舗のシャッターを上げて、お客さんとの愉快的な出会いを広めるお店づくり。あなたも参加しませんか。

●亀山土産出前店プロジェクト

亀山には、近年お城のある宿場町ということで多くの人が訪れます。亀山自慢の土産を取り揃えた店を、イベント会場、街道筋の街角や広場に出前使用ということなのです。





国際色豊かなKIFAニュース発行スタッフ

期待される外国語版市民ニュース

KIFAの有志で始めたポルトガル語と英語による広報誌は既に4号を発行し次第に内容も充実してきました。4月3日には伊勢新聞の取材を受け大きく報道されました。単に市広報からの翻訳だけでなく独自の記事も増えてきておりポルトガル語訳は市民課窓口、学校、企業等を通じて必要とするブラジル系在住者に行き渡っております。これに対して英語訳の需要は今のところ未知でありどこを対象に配布するかが今後の課題です。有効活用のため広く市民の皆様の情報提供等ご協力をお願いいたします。

KIFA 亀山国際交流の会

「宿場の賑わい復活プロジェクト」三重県事業として予算化！

三重県の平成14年度のまちづくりの予算として、「まちづくりプロジェクト事業」が予算化されました。

■まちづくりプロジェクト事業の主旨

地域の個性をいかした住民満足度の高いまちづくりを住民の方々との協働により進め、まちづくりを質的に高め、より魅力ある、住民が訪れる、訪れたいまちをつくっていかうとするものです。

■事業の概要

企画・計画段階から住民を交えて、ワークショップ等の手法により、基本計画、実施計画、詳細設計等の作成を行うことにより、住民との協働による地域の個性をいかしたまちづくりを進めていきます。

●宿場のにぎわい復活プロジェクト（亀山市）

県道亀山停車場石水溪線、白木西町線において、修景、サイン等の整備により、東海道宿場町の歴史を感じさせる道路をつくり、地域の個性をいかしたまちづくりによる地域の活性化を図ります。

今回の「まちづくりプロジェクト事業」は、亀山市民の方々が「自らのまちを自らがつくっていく」という理念のもと、「行政にしかできないことは、行政に提案していく」という、市民と行政の役割分担により個性ある、魅力あるまちをつくっていくことを目指しながら活動をしていただいている町並み保存分科会を主とする亀山市民の方々の行政への提案があつて事業化されたものです。

このような経緯から、1つの事業として予算化し、きらめき亀山21「町並み保存分科会」の活動プロジェクト（宿場の賑わい復活プロジェクト）を三重県も協働で行うということで事業の名前も「宿場の賑わい復活プロジェクト」といたしました。

住民の方々にとって住みやすく、美しく個性あるまちづくりを築いていくためには、今まで行政主導で進められてきたまちづくりを、企画・計画段階から住民参画を進め、住民の方々のニーズを反映させた満足度の高い公共事業を実施していかなければなりません。



屋号の取り付け作業

三重県の公共事業においても、積極的に住民参画を進めていくために、住民の方々とワークショップ等の手法により実施計画等の検討・作成を行い、住民満足度の高い公共事業を実施いたします。

6月には、第1回ワークショップを開催する予定ですので、たくさんの方々にご参加いただき、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

三重県県土整備部住民参画チーム
藤井理江



「きらめき亀山21」をはじめ亀山の市民参画活動に新風を吹き込まれた市民課の高橋明子さんが県に戻られました。今度は要保護児童等を担当されるそうです。ご活躍を期待します。

(写真は3月27日市民有志の送別会にて)

メールの使える皆様は「きらめき亀山21」メーリングリストに加入してください。携帯でもOK。kirakame21@freeml.com にメールを送るだけで他の加入会員全部にメールが届く便利な手段です。現在50名の皆さんが活発に意見交換しています。無料です。HPのトップ画面から加入できます。

「きらめき亀山21」ホームページ
<http://www6.ocn.ne.jp/~kameyama/kirameki/>



サンガ・ンゴイ (50歳)
 コンゴ出身
 三重大学生物資源学部教授
 アフリカ村おこし運動代表



市橋隆雄 (53歳)
 亀山市出身 ケニアアイス
 ター大学専任講師 教師

ビッグ対談
このまちと世界をつなごう!
 市橋隆雄 & サンガ・ンゴイ博士 公開対談
「未来につながる人を育てる為に」
 5月11日(土) 午後7時より
 亀山市総合保健福祉センター「あいあい」
 入場無料 主催: 「市橋隆雄さんを支える会」
 市民参加で未来をひらく教育を語ろう

今後の「きらめき亀山21」関連の行事

「きらめき亀山21」企画会議	4月24日(水) 19:30~	市役所3F	今期から新規企画を皆さんで考えよう。
人いきいきネット	4月25日(木) 19:00~	白子駅前 情報百貨店	「いきいき人」と知り合おう。語り合おう。 みんなに想いを広げよう。
町並み保存	4月30日(火) 19:30~	市役所3F	「宿場の賑わい復活プロジェクト」 本町・東町への屋号看板推進について
亀山国際交流の会	5月7日(火) 19:30~	市役所3F	今期は活動も盛りだくさん。 メンバーも増やして楽しいこう。
亀山の自然環境を愛する会	5月8日(水) 19:30~	あいあい	鈴鹿川流域の維持・改善
市橋隆雄&サンガ・ンゴイ 博士公開対談	5月11日(土) 19:00~21:00	あいあい	めったにないビッグ対談です。 市民参加で未来をひらく教育を語ろう
地域の活性化を考える会	5月13日(月) 19:30~	市役所3F	七夕準備・空き店舗活用案他
バリアフリー	5月14日(火) 18:30~	あいあい	障害児を考える他
鈴鹿川を歩こう	5月18日(土) 9:00~	神辺小学校前	亀山の自然環境を愛する会主催
生涯学習	5月21日(火) 18:30~	市役所3F	
定例全体交流会	5月21日(火) 19:30~	市役所3F	地域の活性化をテーマに語りましょう 市民の皆様どなたでも参加ください
企画広報リーダ会議	5月24日(金) 19:30~	市役所3F	新規企画を皆さんで考えよう。

編集作成: 「きらめき亀山21」広報
 ご意見、ご質問等は市民課市民参画女性係経由「きらめき亀山21」広報
 または amani@helen.ocn.ne.jp へメールをお願いします。